



鍼灸おかやま

令和2年11月
第71号

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田輝和

編集者：内田成洋



<新理事・監事集合写真>

目次

会長挨拶	2
令和2年度 第43回定時総会開催の報告	3
顧問のご紹介・理事ご挨拶	4
監事ご挨拶・編集後記	11
前任理事ご挨拶	12
ツボ講座	16

会 長 挨 拶

(公社)岡山県鍼灸師会会長 内田 輝和



コロナ禍で延期となっていた第43回定時総会がこの度無事開催され新理事が選任されました。若い新理事も誕生し私を除けば平均年齢が若く、これからの勢いを感じさせられます。

鍼灸の受療率が年間4～5%と低水準で推移している中、これからの時代において企業や組織、将来生活様式等新型コロナウイルスの流行により、更に変化がみられると感じます。若い鍼灸マッサージの経営者にとってこの受療率をどう上げていくか、個々それぞれの企画を持って対応することが今後の安定基盤に繋がります。

今COVID-19によるアメリカでの鍼施術は厚生管理局など公的機関の監視下で医療として認められています。しかし日本では医療としての認知はまだです。まずはこの受療率を上げ、医療としての地位をあげるためには施術者への信頼度や施術の満足度などを得ることが重要です。そのためには臨床実習の機会を増やし、医療面接の技法をしっかり把握する必要があります。(公社)日本鍼灸師会ではその目的達成の一助となるようNELS研修制度を構築し、会員の資質向上を目指しています。昔の鍼灸師は、わからないことは直球で聞いて来ていましたが、今はあまりそのような先生はいなくなったように思われます。

これからは開かれた(公社)岡山県鍼灸師会をモットーとして会員が相談しやすいよう窓口を設けてはと考えています。

女性は女性部会で青年は青年部で窓口を設け、会員の相談には(公社)岡山県鍼灸師会理事達が知恵を出し合いアドバイスできる体制を視野に入れて新しい船出としたいと思っています。

会員同士一丸となって頑張りましょう。

表紙の説明

新理事・監事集合写真
令和2年度第43回定時総会会場にて
撮影者：白井里実



令和 2 年度 第43回定時総会の報告

報告者：総務部長 芦田 梨恵

日 時：令和 2 年 9 月 27 日（日）午後 1 時 30 分
場 所：岡山市北区駅元町 1 - 4 ターミナルスクエアビル 12 階
出席数：会員総数 285 名 委任者数 188 名
 出席者数 33 名 欠席者数 64 名
理 事：内田輝和 国安俊成 松浦浩市 市村由美子
 西谷典人 山口大輔 馬場みずほ 才野優一
 吉田和彦 小原陸夫 高木謙輔 木多勇企
 東原広一郎 内田成洋
監 事：石部春子 吉田高行



<千田先生のご挨拶>

【議 事】

公益社団法人岡山県鍼灸師会の令和 2 年度第 43 回定時総会を開催するにあたり、上記社員並びに理事 13 名と監事 2 名が出席した。執行部より議長の選出に関して諮ったところ、出席者一同の中より執行部一任との声があり、執行部より選出した小西竜也・西澤悟の両氏が選出され、議長を小西竜也、副議長を西澤悟が務めることとなった。両氏はこれを承諾し、議長席に登壇し、議長団は本日の総会に対して関係者の努力に心から敬意と感謝を表すと挨拶した。議長は発言し、執行部に定足数の確認を求め、本定時総会は会員総数 285 名中出席者 33 名と有効委任者数 188 名を加えて定足数を満たし、本総会が成立することを確認し、開会を宣言して議事の討議に入った。議長は発言し、本総会の議事録署名人に内田輝和、石部春子、吉田高行、書記に芦田梨恵、樫清人、西谷典人を指名し、出席者からの異議なくこれを承認された。

【報告事項】

- ①令和元年（2019年）度事業報告の件
- ②令和 2 年度事業計画及び収支予算書類の件



【決議事項】

- 第 1 号議案 令和元年（2019年）度決算承認の件
 - 第 2 号議案 定款及び施行規則の改正の件
 - 第 3 号議案 入会金及び会費規程の件
 - 第 4 号議案 役員の報酬等及び費用に関する規程の改正の件
 - 第 5 号議案 理事選任の件
 - 第 6 号議案 監事選任の件
- 全て承認された。



<会場の様子>



<執行部、議長>



<議案の承認>



<会場の様子>



顧問のご紹介

今期も引き続き顧問を千田博通先生、山下一盛先生にお願いしております。
よろしくお願ひ致します。



千田博通先生



山下一盛先生



理事 ご挨拶



<会長>

内田 輝和
(うちだ てるかず)



みんなであつなごう (公社) 岡山県鍼灸師会

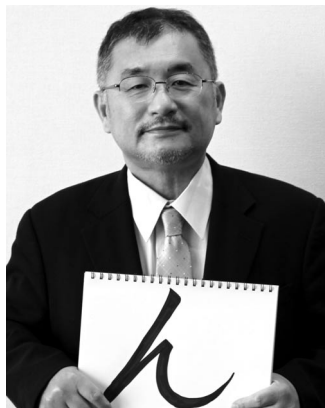
会長挨拶で述べた通り新理事会結束して色々な意見を頂き、舟出をしたいと思ひます。

まず、会長指定講座では、テーマは「経営」。笑顔で対応できる鍼灸師をコンセプトに実践講座の開催、学術部では資質向上に力を入れてもらひ、学術部と協調して活動していきたく思ひます。

また、転倒という重要なキーワードがあります。

元氣な高齢者であっても転倒は死に繋がります。私の母親も転倒骨折から花と散り、寂しい思ひをしています。そのような事を予防するため転倒しにくい方法を鍼灸師会で模索して普及させることができるよう介護予防にも力を入れて行けばと考えています。介護福祉部や皆様のお力で鍼灸師会を益々活動的にしていければと思ひます。





<副会長>

国安 俊成

(くにやす としなり)

国安俊成です。引き続き理事を続けさせていただきます。

昨年(公社)岡山県鍼灸師会は(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会と合併し、新生(公社)岡山県鍼灸師会として再出発をしました。そして本年度は元鍼灸マッサージ師会の先生方も理事に多数入られて、新しい形も整いました。今後は県内唯一のあはき団体として、行政との交渉もスムーズなものになると思います。

また、昨今の会員離れはどの団体も頭を痛めていることだと思います。我々の業界も例外ではなく、会員の減少には歯止めがかかりません。(公社)日本鍼灸師会の先生方をご存知のことと思いますが、eラーニング研修制度(NEL S)がこの5月より始まりました。これはパソコンやタブレットなどを用いて、いつでもどこでもWeb研修の受講が可能になります。会員であれば受講は無料です。ホームページもリニューアルし、また委員会別に細かく担当を決めました。これにより情報提供のスピードが上がり、生の情報が得られます。わざわざ出かけなくても居ながらにして全国レベルの情報が得られ、特に地方の先生方には朗報だと思います。新しい入会のメリットになり得るかと思います。(公社)日本鍼灸師会の試算では何らかの会に入っている鍼灸師は全体の10%にも満たないと言います。数は力です。会員を増やして私たちの声をより大きいものにしないで状況が好転しないと思います。今後とも会の運営にご協力をお願いします。



<副会長>

松浦 浩市

(まつうら こういち)

副会長は3期目になります。(公社)岡山県鍼灸師会は合併し、窓口が一つになったことで行政との風通しがよくなり情報や依頼が出されるようになりました。

今後は、(公社)岡山県医師会との連携、岡山県スポーツ協会との連携、会員の資質向上のため、楽しく技術を学び会員同士で共に育ちあえる環境づくりを行います。鍼灸マッサージの可能性を拡大し医師、企業、社会に有効的な啓発を行い、語り合い鍼灸マッサージの社会的位置付けの向上と職業分類の確立を目指して活動してまいります。





<副会長>

西谷 典人

(にしたに みちと)

この度、副会長を拝命しました西谷典人と申します。

私は高校卒業後、鍼灸師を目指して大阪の旧 明治鍼灸柔道専門学校（現 明治東洋医学院専門学校）に進み、難波の鍼灸院で見習いをしながら勉強してきました。卒業後も数年その鍼灸院でお世話になり、その後鍼灸学校の友人が開業している鍼灸整骨院で1年間仕事をしてきました。その後家内の実家である岐阜県各務原市で24歳の時に独立開業しました。開業して1年半後に父が心筋梗塞にて急逝したため27歳で当時の北房町に帰ってきました。こちらに帰って既に25年になります。鍼灸師会には岐阜にいる頃から入会していたので当然のこととして（公社）岡山県鍼灸師会に入会しました。独立開業している我々鍼灸師は一人ひとりのチカラは大きくないですが会に所属することにより一つの大きなチカラとなります。

岡山県は鍼灸師会と鍼灸マッサージ師会が合併して他県に前例のない風穴を開けました。今期より理事・監事に関しても旧鍼灸マッサージ師会の先生方が入られることになり、いよいよ新しい会の運営となります。未来の鍼灸マッサージ業界が明るい未来となりますように願ひましてごあいさつとさせていただきます。



<財務部長>

馬場 みずほ

(ばば みずほ)

引き続き財務部の担当となりました馬場みずほです。昨年度は（一社）岡山県鍼灸マッサージ師会との合併があり、そして今年度は合併後の活動本格化に対応するべく理事が増えました。

公益法人の運営には色々決まりがあります。本会の事業内容は、公益目的事業、相互扶助事業、法人管理です。かなり大雑把な説明になりますが、公益目的事業については、行政（県）に活動内容を申請し認定を受ける必要があります。また、公益目的事業に使うお金とそれ以外に使うお金の割合も決まりがあります。そういった決まりごとの中での運営はなかなか苦労することもあります。鍼灸師の社会的信頼性の向上や鍼灸師同士の繋がりには会の力が必要と思ひ、私なりに頑張ってきました。

今年度は残念なことに新型コロナウイルスの影響で活動が思うようにできていませんが、改めて会の意義について考える良い機会になりました。合併したことによって活動の変更届や変更認定が必要な部分もでてくると思いますので、よりよい会の運営となるように、もうひと踏ん張り頑張りたいと思っておりますので、よろしく願ひいたします。



<青年部長>

木多 勇企

(きた ゆうき)

この度、青年部長、共済副部長及び（公社）日本鍼灸師会岡山副事務局長を拝命いたしました、木多勇企です。2期目を再任させていただきましたので、これからも精進してまいります。

我が岡山県は「医療先進県」と呼ばれるほど医療水準が高いそうです。私たち鍼灸師、マッサージ師もその一翼を担い、医師等の医療従事者や行政、また県民からの信頼を、今以上に得ていく事が大事だと考えます。

鍼灸は、大変素晴らしい施術ですが、国民の生涯受療率は20-30%程度です。この低い受療率を少しでも上げる事が出来ないか。そのためにも地道ではありますが、マラソン等のケアステーション開設や鍼灸無料体験企画で鍼灸を初体験していただき、鍼灸のファンを増やしていけたらと思います。そして、岡山県民の鍼灸受療率を上げ、「あはき県、岡山」となるよう頑張っていきたいと思ひます。会員の皆様も、受療率を上げるアイデアがありましたら、ご教示願ひいたします。

今年度は、コロナ禍で対外的な活動は出来なくなっていますが、出来ることを考え、本会の運営に尽力してまいります。

会員の皆様の、ご指導とご協力をよろしく願ひいたします。





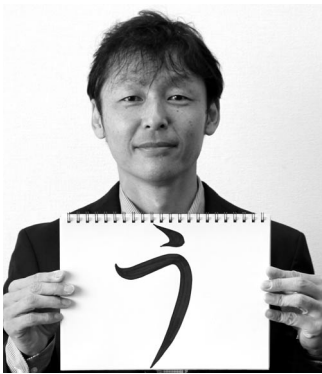
< 学術部長 >

山口 大輔

(やまぐち だいすけ)

去る9月27日開催の定時総会において、理事として選任いただきました山口大輔です。この度、前回に引き続き学術部長とスポーツ鍼灸委員会委員長を拝命いたしました。

今年度はコロナ禍の影響で、予定されていた学術講習会やスポーツイベントが中止になり、例年通りの活動ができない状況にあります。今後、新しい生活様式に則した形で学術講習会は再開予定です。日程と内容が確定次第、会員の皆さまにお知らせいたします。つきましては大変微力ではございますが、(公社)岡山県鍼灸師会会員の利益に繋がる情報発信と鍼灸業界発展の一助たるべく誠心誠意尽力いたす所存です。また、学術講習会においては、その内容など新たな試みに取り組むべく準備を行っております。小生は浅学非才の身に至らぬ点多々あると思いますが、会員の皆さま、理事の皆さまのお力添えをいただきながら、実りある学術講習会開催や鍼灸普及のためのスポーツ鍼灸ケアステーション運営に全力で取り組んで参ります。今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



< 保険部長 >

才野 優一

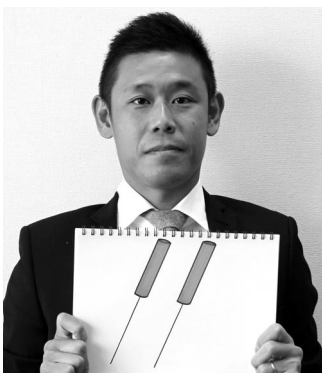
(さいの ゆういち)

第43回定時総会にて多くの皆様より承認をいただき、理事の末席を汚させていただくことになりました。今期も継続して保険部長の任と、総務副部長並びにIT委員長を仰せ付かっております。

平成31年に受領委任の取り扱いが始まったことにより療養費申請が煩雑になり、本会へ提出される療養費支給申請の数も減少傾向にあった中、コロナ禍による受療控えや患者数の減少、また感染予防対策コストの増加などで会員の皆様におきましても厳しい状況に直面されている方もおられると思います。

保険部としては、療養費の取り扱いにおいて「本会会員であるアドバンテージ」を実感していただけるような環境整備を目指し活動したいと考えております。今期より、新たに保険副部長のポストを設け体制強化が図られましたが、そこへ西澤悟先生を迎えられたことは大変に心強く感じております。

また、ITコンテンツを充実し、会員や一般の方の利便性を高め、わかりやすい会運営になるよう他理事と協力して会務に努めようと思っております。会員皆様のご指導ご協力を賜りたく存じます。2年間よろしく願いいたします。



< 普及部長 >

高木 謙輔

(たかぎ けんすけ)

この度、普及部理事、危機管理副委員長を拝命致しました、高木謙輔と申します。

2020年のオリンピックイヤーに、新型コロナウイルス感染症が流行し、私達鍼灸師会も感染拡大の影響を受け、多くの活動が中止に追い込まれるという事態に直面し、普及活動の機会もなかなかありませんでしたが、ようやく経済活動も少しずつ再開され始め、各イベントやスポーツ大会なども開催され始めました。活動できなかった分を取り戻すつもりで来年度の事業に向け、普及部だけではなく、他の部署とも連携を図りながら若い先生方にも魅力ある、ワクワクするような、パワーアップした活動にご参加いただきたいと思っております。

また、近年全国各地で、もはや当たり前のように災害級の出来事が起こっています。岡山も経験者ではありますが、今後予想されている南海トラフ巨大地震にも気を配らなければなりません。私たち鍼灸師に何ができるのか、どういった行動を起せばいいのかを講習などを通じて発信し、鍼灸師の活動を世間に広める活動を行っていきたいと思います。これらは理事だけでできるものではありません。あ・は・きの資格を持たれている先生は全員アピールできると思いますので、本会の事業にぜひ積極的にご参加いただき、一緒に(公社)岡山県鍼灸師会を盛り上げていきましょう。よろしく願い致します。





この度、普及部副部長・危機管理委員長・(公社)全日本鍼灸マッサージ師会副担当理事を拝命いたしました吉田高行です。前期では監事を担当させて頂き、師会の業務・会計を見させて頂きました。今期は理事となり担当は全て副担当ですが、師会のために微力ながら担当部長のサポートをさせていただきます。

<危機管理委員長>

吉田 高行
(よしだ たかゆき)



今期で3期目となり、前期と同じ組織部を担当させていただきます。
今年1月から続くコロナ禍の自粛で、全国に経済的な落ち込みがでています。私たちの鍼灸・整骨業界も経済的な影響を受けることは避けられません。また、今までは講座やスポーツ大会のケア等で、会員同士の顔が見える交流をすることができていました。しかし、(公社)岡山県鍼灸師会の恒例行事も当然ながらコロナ感染対策をせざるを得ません。大きなイベントや大会は中止となり、会議や研修もウェブ会議・ウェブ研修が増えています。ITの活用が必要な時代に突入しています。(公社)岡山県鍼灸師会もコロナ禍の波に取り残されることがないように、全力を挙げて会員への情報提供や協力を行っていきたくと考えています。ご期待やご要望に添えるように励んでいきますので、よろしくお願い致します。

<組織部長>

小原 陸男
(こはら りくお)



広報部長を引き続き務めさせていただきます内田成洋です。
私は鍼灸マッサージや(公社)岡山県鍼灸師会の事をより多くの方々に知って頂くために広報活動を行っております。その中で私達の活動内容はもちろんですが、若い先生方へ加入して頂けるよう、そして鍼灸の魅力を発信することが私のすべきことだと思っております。

再び原点に立ち、一念発起して会員の皆様方と(公社)岡山県鍼灸師会をさらに盛り上げ、コロナと共に新しい時代に対応し鍼灸マッサージ業界の活性化に尽力していきたくと思っておりますので、どうかよろしくお願い致します。

<広報部長>

内田 成洋
(うちだ なりひろ)





<介護福祉部長>

東原 広一郎

(ひがしはら こういちろう)

倉敷市西阿知の自宅で出張開業しております。東原広一郎と申します。この度第43回定時総会にて介護福祉部長兼庶務副部長を拝命致しました。今回で理事2期目を迎えます。

介護福祉の分野に関してはほぼ経験知識ともなく初めてのことでありますので、前任の吉田先生のご指導を受けながら経験をつんで早く会員の先生方のお役に立てるよう、しっかりと勉強してきたいと思っています。

これからますます高齢化が進む中で介護福祉の必要性が今後より一層高まっています。そういった中で鍼灸も他の医療と連携を深めていって、鍼灸が介護福祉の分野に入っていける一助になれるよう微力ながら力を尽くしていく所存です。会員の先生方も普段の診療の中において何かいいアイデア等ありましたら忌憚ないご意見頂けたら有難いです。引き続き庶務副部長として会員の先生方への発送業務も併せて行っていきます。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



<総務副部長>

榎 清人

(かや きよと)

この度理事に新任されました、玉野市の自宅にてみどり鍼灸院を営んでおります、定年後東洋医学に興味があったので朝日医療専門学校にて、山口先生並びに諸先生方に教えて頂き、鍼灸資格を取得（平成23年）、以後主にスポーツに関しての講習や松浦先生の勉強会、鍼灸師会の講習に参加させて頂き、現在勉強中です。

- ・(公社)全日本鍼灸マッサージ師会スポーツ鍼灸指導員A級
- ・日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部A級
- ・日本障がい者スポーツ協会中級指導員
- ・玉野市体育協会理事（ソフトテニス）

鍼灸師としての経験は浅いですが鍼灸師会のお役に少しでも立ちたいと思います。



<庶務部長>

亀山 妙子

(かめやま たえこ)

この度、理事に就任することになりました亀山です。

普段は岡山盲学校で実習助手として、鍼灸マッサージ師を目指す学生の指導に携わっています。

こちらでは、主に庶務部として会員の皆様へのお知らせ等の発送業務を担当させていただきます。感染症流行の影響で講習会やイベントが中止となることが多い中で、貴重な情報を迅速に皆様にお届けできるよう、努めて参りたいと思います。

この度の総会で多岐に渡る業務について垣間見ることができ、お忙しい中でこれまで理事の皆様が尽力して下さっていたことを実感しております。

理事という大役は初めてのことで至らぬところはあるかと思いますが、少しでも会のお役に立てるように自分なりに精一杯努めて参りますので、ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。





< 保険副部長 >

西澤 悟
(にしざわ さとる)

この度新しく理事に加わりました西澤悟と申します。岡山市北区神田町で鍼堂という治療院をしております。理事の業務は初めてとなります。宜しくお願い致します。

先日の総会の際に理事の業務内容を知りその多さに驚きました。それを少数の先生方がいくつもの業務を担当し鍼灸師会が成り立っている事を知りました。理事の大変さを知り少し不安を覚えましたが一所懸命努めてまいりますので宜しくお願い致します。

今回私は保険部に所属することになりました。平成31年から受領委任制度となり保険制度も色々と変化しており今後も少しずつ変化が続くのではないかと考えております。私自身も日頃から保険を取り扱っておりますが同意書の交付や審査等が年々厳しくなっている印象があります。すでに保険を取り扱っている先生方、これから保険の取り扱いを考えている先生方のお役に立つようにしっかり勉強してまいります。

また鍼灸師会の行事には積極的に参加をし、他の業務も手伝える様になりたいと思っています。理事としてまだまだ勉強不足ですが岡山県鍼灸師会が会員の皆様にとってより良い会になるよう努めてまいります。



< 総務部長 >

芦田 梨恵
(あしだ りえ)

新理事として選任いただきました芦田梨恵です。この度総務部長と(公社)全日本鍼灸マッサージ師会副事務局長を拝命いたしました。

(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会では女性部長や副会長などの理事を8年間務めました。(公社)岡山県鍼灸師会と(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会の合併により、会員によって中央団体が異なるという事態になっています。(公社)全日本鍼灸マッサージ師会に所属している会員が不便を感じないように情報を共有し、鍼灸師会との繋ぎの役割を果たしたいと思っております。

総会后、総務部長の業務の引継ぎを受け、その業務内容の多さに驚きました。総会の準備や資料の作成、議事録の作成や法務局・岡山県への書類提出など自分が苦手な分野の業務になりますが、前任者の先生方の力も借りながら、円滑に遂行できるよう努めます。

また、会員同士の繋がりを強化し、会に在籍するメリットを明確にしていきたいと考えています。微力ながら鍼灸業界発展のために力になれればと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



< 共済部長 >

御園生 隆夫
(みそのお たかお)

私は岡山で鍼灸マッサージ業に関わる方たちに、(公社)岡山県鍼灸師会への入会を積極的に勧めることができるような会にしていきたいです。

そのためには、この会がどのような理念を持ち活動しているのかをよく知る必要があると思います。例えば、理事の役割を会員の方々にもっとよく知ってもらう必要があると思います。各理事は役割を分担して複数担うことにはなるのですが、多くの会員の方々はその活動内容を知らないと思います。そこで、理事の仕事内容の紹介も必要かと思っております。私自身も理事に立候補した時に掲げた目標をどのようにすれば良いか考えたいと思っております。

そして、任期中に会長や理事がどのようなことに取り組み活動していきたいかという考えを会員が理解し共有できれば、会員外の方に会員一人ひとりが代表者として(公社)岡山県鍼灸師会を紹介できると思っております。

そこで、次期理事選任の際には会長選挙を会員全員参加で行うことも提案していきたいと思っております。



監事 ご挨拶



<監事>

石部 春子
(いしべ はるか)

今年度の改選で、前回に引き続き監事として選任いただきました石部春子と申します。女性部会委員会委員長も引き続き拝命いたしました。

監事の仕事は、3期目になっても、まだまだ大役ではありますが、今後も会が発展し鍼灸がより社会に認められるように、もうお一人の監事である増江譲二先生とともに、公正不偏な態度で臨ませていただこうと気を引き締めております。

女性部会委員会としましては、2年間、はぐくみ岡山推進イベント「おぎゃっと21」という大きなイベントに、(公社)岡山県鍼灸師会女性部会委員会として参加でき、親子の信頼関係をより深く築き、子どもたちの健やかな成長のためのツールとして、ツボタッチケア方法を発信し子育て支援に貢献できるよう、また、多くの人に鍼灸業界を認知して頂くために活動することができました。しかし、本年度から、開催が中止となりました。今後は、新たに女性鍼灸師同志、また、青年部の先生方とも懇親を深め学べる場を作りたいと思っております。

今後とも、会員の皆様のご協力のご指導を頂戴しながら、(公社)岡山県鍼灸師会がよりよく進んでいくことができるよう励んでいく所存です。どうぞ、よろしく願い申し上げます。



<監事>

増江 譲二
(ますえ じょうじ)

新しく監事に就任いたしました増江譲二と申します。会が合併される以前は(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会で青年部長を務めておりました。そして、この度は前任監事の吉田高行先生よりご推薦をいただき、(公社)岡山県鍼灸師会で監事を引き受けることとなりました。

今年は誰もが予想だにしなかった新型コロナウイルスの蔓延により、経済は大きな打撃を受けました。3密を避け、人と人との接触も出来る限り控えなければならなくなり、総会も本来の時期から9月に延期、各行事も中止になるなど、会員の皆様の治療院にも大小の差はあれど何らかの影響は出ておられると思います。

一昨年西日本豪雨災害で岡山県でも甚大な被害が出ましたが、個人ではどうにもならない事態が突然襲ってくる可能性があります。そんな時、大事になってくるのが集としての力、組織の力だと思います。そして、我々にとってのその存在が(公社)岡山県鍼灸師会にあたると思います。

まだ、就任したばかりで右も左も分からない状態ではありますが、諸先輩の理事監事の皆様の助けをお借りしながら、会の為、ひいては会員の皆様の為、微力ながらお手伝いさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



前任理事 ご挨拶



理事として約12年間、鍼灸師会の運営に携わらせて頂きましたが、この度辞することといたしました。理事は共済部の担当から始まり、広報部、総務部、最後は副会長と様々な内容の仕事をさせて頂きました。公益法人に移行してからますます業務が増え、一つ一つこなしていくことが大変でした。中には苦手な業務もあり、「どうしよう。誰かに代わってほしいな。」と弱い心が出ることもありましたが、「えいっ！」と頑張っ乗り越えてきました。自分が想像していた事よりも案外上手くいくことが多く、苦手意識が解消され、自信になりました。経験って大事ですね。

とにかく、日々業務をこなしていくことに追われ、【魅力ある鍼灸師会】にしていくということに関しては余裕がなく、できなかったなあと反省しています。

今期からは若い役員も増え、今までとは違った視点で意見を出し合い、会員の声を聴き、【魅力ある鍼灸師会】を運営して頂けるものと期待しています。

長い間、どうもありがとうございました。

前副会長 市村 由美子



平成24年度から本会理事として4期8年間務めさせて頂きました。

鍼灸師としての経験が浅く、至らない点が多々あり皆様には大変なご迷惑をお掛けすることもあったかと思えます。理事在任期間は4期とも介護福祉部担当の理事として地域の福祉に鍼灸師会として関わり、当会の存在意義を県民、行政にPR出来るような活動を目指してまいりました。

岡山市では、ある程度の実績を残せたのではないかと多少の自負はありますが、これも、理事会また会員の皆様のサポートがあつてのこととあります。また、他の市町村、県レベルでいうとまだまだといったところで、理事としての努力の怠りを認めない点があり責務を果たしきれなかったと猛省しております。

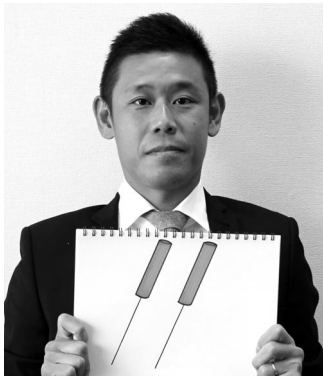
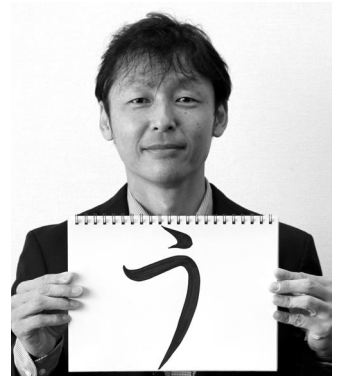
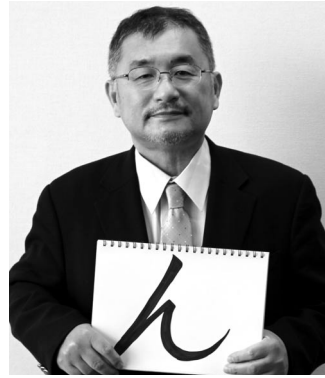
個人的なことではありますが、以前より、地域の福祉に対する思いはあり、そちらに重点を置き活動を広げたいと考えております。(公社)岡山県鍼灸師会理事、介護福祉部長として学ばせて頂いた経験を活かし、新たな目標に向かって励んでいくつもりです。

今後は一会員として、会の運営をサポートし、私の活動を通じ、当会のお役に立てるようタイアップできるようなものにできればと思えます。

本当にありがとうございました。

前介護福祉部 吉田 和彦





百聞は一刺にしかず

きつと違います。
体感してください。



ディスポ鍼

I'SSHIN



株式会社 いっしん
〒651-0066 神戸市中央区国香通1-2-2ソシア2F
TEL.078-251-8111
http://issihin.asia/

サンプルご請求は
こちらから



科学で健康を考えるメディカルシステム
CHUO

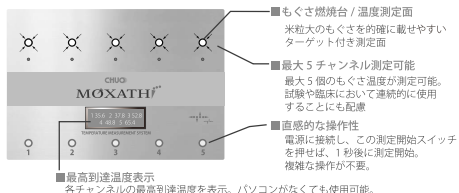
チュウオーの 灸を科学するシリーズ



もぐさ燃焼解析システム

MOXATH

今までになかった
教育 / 研究時の灸温度を
客観的に数値で測定する。



■ 最高到達温度表示
各チャンネルの最高到達温度を表示。パソコンがなくても使用可能。
■ 灸有効熱量の計算：灸が皮膚に与える熱量を表示
測定結果は、PC上でグラフ化、比較、保存可能



モクサス
MX-5



MD 574937 / ISO 13485

温灸器

バンジソプロ

BS-20
医療機器認証番号
228AGBZX00118000

使わずに安全

鍼灸施術を
いつでも
どこでも
何度でも



温度切替 2段階タイプ 温度切替 1段階タイプ

バンジソネオ メイソ

228AGBZX00118A01 228AGBZX00118A02

熱鍼感覚の温灸器

一灸 IKKYU

228AGBZX00119000



火を
使わない
煙を
出さない
臭い
がしない

バンディQ

228AGBZX00119A01

お灸感覚の温灸器

株式会社 **チュウオー**

CHUO MEDICAL SYSTEM CO.,LTD.

URL <https://chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp

本社 〒665-0874 兵庫県宝塚市中筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313

お灸、いろいろ。

Which one do you choose?

長生灸

本格的かつ適度なあつさと、扱いやすさを備えた理想の台座灸。

- (ハード) あつめ
- (レギュラー) ふつう
- (ライト) めるめ
- (ソフト) ほんのり
- (お灸日和) 煙が少ない

つぼ灸 NEO NEXT

独自に開発された圆形もぐさの紙管灸。驚きの使いやすさです。

- (レギュラー) あつめ
- (マイルド) めるめ

長安NEODX

台紙に付いた押し出し棒でもぐさを押し出して使う紙管灸。

- (レギュラー) あつめ
- (マイルド) めるめ

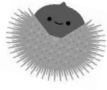
伊吹もぐさ製造本舗
YAMASHO 株式会社 山正
<https://moxa.net> E-mail: info@moxa.net

本 社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町 238 番地 2
 TEL 0749-74-0330 内 FAX 0749-74-0466

東京営業所 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-20-1 吉祥寺永田シティプラザ907号室
 TEL 0422-23-7881 FAX 0422-23-7882

商品情報や最新情報はWEBサイトで!

編集後記



新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、感染リスク回避のため例年行っている講習会や各イベント参加は中止しております。今後の講習会やイベント参加についてはメルマガで随時配信をしていきますのでよろしくお願い致します。

最近では職場や世間体の事を考えると自由に遠出もしにくくなっていますが、食欲の秋には旬の食材を食べて精をつけたいですね。

スーパーで季節を問わず購入できるキノコは、本来9月～11月が旬のものが多く、低カロリーなうえビタミン、ミネラル、食物繊維を多く含んだスーパーフード!! 腸の働きも整えてくれ、免疫力も上げてくれます。

秋が旬の秋刀魚は高血圧予防、ボケ予防、動脈硬化予防、貧血予防、老化予防、がん予防、胃弱改善、食欲不振改善などの効用があります。高たんぱくでビタミン類も多く含み、特にビタミンB12を多く含んでいるので夏場の疲れを回復してくれます。

発行：(公社)岡山県鍼灸師会

発行者：内田 輝和

編集長：内田 成洋

編集委員：馬場みずほ・白井 里実

事務局：〒700-0901 岡山市北区本町5-20 TEL/FAX 086-224-2721 HP <http://okayama.harikyuu.or.jp/>

膝のツボ講座



報告者：青年部長 木多 勇企 (文章)

鍼メディカルうちだ勤務 白井 里実 (イラスト)



今年は、新型コロナウイルス感染を恐れ、外出を控えている方が多いと思います。運動不足になると、筋力が衰え“膝の痛み”が出やすくなります。

現在、日本では、60歳以上の半数は膝痛を抱えている状況です。

変形性膝関節症は、軟骨がすり減ることで起こりますが、膝痛そのものは、膝関節周辺の筋肉や靭帯の状態が関係しています。膝に痛みがあると、動くことを控えてしまいます。その結果、筋肉や靭帯がこわばってしまい、固まってきます。そして血流も悪くなっていきます。その状態になると、痛みを感じる神経伝達物質が膝周辺に増え、わずかな刺激でも強い痛みを感じるようになり、さらに膝を動かさなくなり悪化していきます。

そこで、今回は膝痛に効果のあるツボをご紹介します。

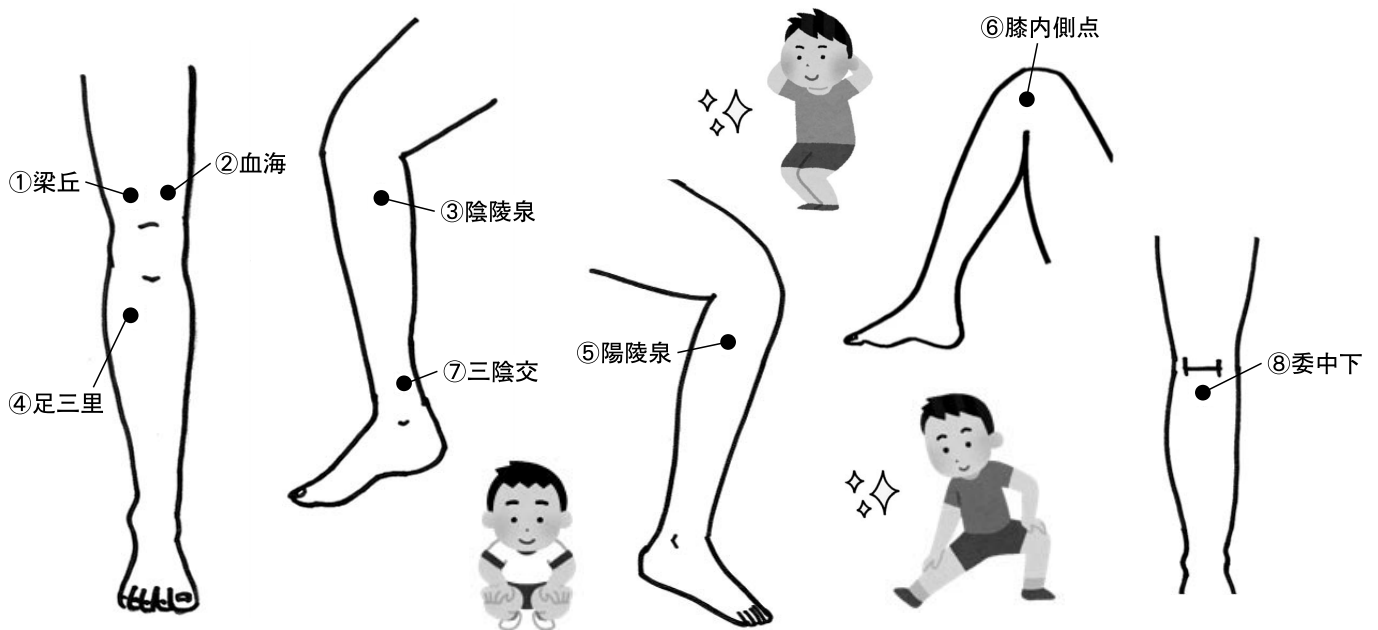


【膝痛に効果のあるツボ】

- ①梁丘 膝のお皿の外縁から指3本分上のところ
- ②血海 膝のお皿の内縁から指3本分上のところ
- ③陰陵泉 足の内くるぶしから骨の内側を真上に辿っていくと指が止まる場所
- ④足三里 向う脛に沿って親指で下からすり上げていき、骨のふくらみで止まる親指1本分外側のところ
- ⑤陽陵泉 外くるぶし側で膝の横のふくらみの骨の前の下のところ
- ⑥膝内側点 膝を鋭角に曲げてできた内側のくぼみから、指3本上のところ
- ⑦三陰交 内くるぶしの高いところから指4本分上脛骨の骨の際のところ
- ⑧委中下 膝裏のシワの真ん中に委中というツボがあり、委中から指2本分下のところ

(ツボの押し方)

ゆっくりと押し、そのまま5～7秒押し続けて、力を抜きます。これを5～6回繰り返します。また、膝痛はお灸を据えるとなお良いです。



鍼灸は国家資格です。当師会に加入している治療院は、安心して治療を受けて頂けます。是非ご来院下さい。